

ごみステーションからアルミ缶など資源物を持ち去らないで!!



私たちの再生利用をすすめる努力が損なわれています

平成29年度 ダイオキシン類の測定結果

平成29年度にみどり園のごみ処理施設から発生する排ガスのダイオキシン類及び周辺環境におけるダイオキシン類の測定を実施しました。

測定項目	排ガス	測定結果
1 ごみ処理施設 (6回実施分)		0.11~0.19ナノグラム/平均値0.14ナノグラム (ng-TEQ/m ³ N) ※法律で定める基準値/5ナノグラム以下
2 みどり園周辺環境 (みどり園から2km以内の地点)	①一般環境大気	0.0072ピコグラム/2箇所の最高値 (pg-TEQ/m ³) ※環境基準値/0.6ピコグラム以下
	②環境水(湧水)	0.20ピコグラム/3箇所の最高値 (pg-TEQ/l) ※環境基準値/1ピコグラム以下
	③土壌	0.91ピコグラム/3箇所の最高値 (pg-TEQ/l) ※環境基準値/1000ピコグラム以下

●微量物質の単位● ng(ナノグラム)=10⁻⁹(10億分の1グラム)、pg(ピコグラム)=10⁻¹²(1兆分の1グラム)

東京ドームに相当する体積の入れ物を水でいっぱいにした場合の重さが約1,000,000,000,000(1兆)gです。この中に角砂糖1個(1g)を溶かし、その水1ccに含まれている砂糖が1pg(ピコグラム)になります。

【TEQ】とは：毒性等量と言い、ダイオキシン類の中で最も毒性の強いと言われている2,3,7,8-TCDDの毒性を1.00とし、ダイオキシン類のそれぞれの異性体の毒性を2,3,7,8-TCDDに換算して合計したものです。